



皆様お元気でしょうか。

外は大変暑くて、熱中症対策は万全にしてくださいね。

先日、久しぶりにハートラちゃん講座で、『がん』についての依頼があり、喜んで講師として話してきました。

場所は、上諏訪駅前交流テラス『すわっチャオ』を当院として初めて利用して行いました。中南信事務研究会の方々22名のご参加をいただきました。

内容は、がんについての最新情報も含めてとご依頼いただいたこともあり、腫瘍内科医として関わりの深い①免疫療法、そして、前回コラムでも紹介した②がんゲノム医療についても話してきました。これらについての理解には、がんの基礎的な話も必要なのでがん全般のことを最初に話すこととしました。

②のゲノム医療はやはり難しく感じられた方もいらっしゃると思いますが、概略は伝えられたのではないかと考えています。たんさん、ご質問いただいて、講演した内容以外のことも含めてお答えしましたが、『がん』について、大きな関心を持っていただいていることがわかり、うれしさを感じながらお答えしてきました。



『がん』は何かと悪い側面ばかり取り上げられますが、正しく恐れて、正しく対処すれば良い結果を産むこともまれではないと思っています。

ハートラちゃん講座は料金がかかりませんので、このコラムを見て、またオファーがいただければ喜んで話にいきたいと思います。

最後に宣伝ですが、すでに各種媒体でも告知しておりますが、8月25日（日）に下諏訪の文化センターで当院主催のがんについての市民公開講演会を行います。

ある意味最も個別化医療が進んでいる肺がんについて、当院が地域と連携して時代に即した最先端の医療を提供していることを皆様を知っていただける良い機会だと思います。前年講演会の際に手狭な思いをさせてしまった経験を活かし、今回は700名収容の会場です。また、駐車場が比較的少ないため、シャトルバスを初の試みで運用することになっております。どの程度シャトルバスをご利用されるか事前予測ができないため場合によってはご迷惑をかけることがあるかもしれませんが、皆様お誘いあいの上、ご参加いただければと思っています。

では、また。

